

広報

ハートフルケアたてしな

第 32 号 発行日 2026. 4. 15



橋詰 美晴 様



北佐久郡立科町大字芦田 720-1

TEL0267-56-1955 FAX0267-56-3665

Mail info@hc-tateshina.jp

URL <http://www.hc-tateshina.jp>

介護老人福祉施設すずらん
デイサービスセンターほほえみ
デイサービスセンターやすらぎ
ヘルパーステーションたてしな
居宅介護支援事業所たてしな
グループホーム・デイサービスだんらん
障がい者相談支援事業所たてしな
有料老人ホーム徳花苑

令和8年度 事業計画

本部

～心を込めた声掛けで広がる笑顔、自分らしく暮らそういつまでも～

- 法人の経営理念への取り組み
居宅介護事業の充実、認知症高齢者への取り組み
- 行動指針に基づいた取り組み
サービス質の向上、職員資質の向上、職場環境の改善
- 法人の組織内の機能強化
人材確保に向けての取り組み、委員会についての検討、再編

介護老人福祉施設すずらん

～こころとからだを動かして、笑顔で暮らせるよう支援します～

- 入居者様が笑顔で過ごせ健康状態の維持が出来るように誤嚥性肺炎の予防、口腔衛生管理を継続
協力歯科医の助言や指導のもと、口腔体操・口腔ケアの実践と見直しを実施。入居者様の些細な変化に気付けるよう、多職種で積極的な意見交換を行ない、一体的に取り組めます。
- 基本的な介護技術を身につけられるよう「基本介護技術チェックシート」を活用
職員一人ひとりが自分のケアの振り返りを行ない、根拠のある介護技術を身につけ、職員全体で質を向上させケアの統一化を図ります。
- 情報データシステム【LIFE】の活用
フィードバックを活用し課題を見出し、「ケアを継続的に改善し介護の質の向上」を図ります。

グループホームだんらん

～あせらず、ゆっくり、ぼちぼちと今日の無事に感謝して暮らしていこうよ和やかに～

だんらんでは、『今日1日を大切にし、心に寄り添い、共に喜び、和やかに暮らそう』という目標を掲げ、日々の支援に取り組んでいます。

お一人おひとりが歩んできた人生や想いを尊重し、「その人らしい生活」を送れるよう、自立に向けたきめ細やかなサポートを徹底。花壇の手入れや軽作業などを通じ、日々の暮らしの中で喜びや役割を持てる環境づくりを大切にしています。

また、健康面では川西赤十字病院との医療連携を強化し、緊急時にも迅速に対応できる体制を整えました。情報システム「LIFE」の活用や第三者評価、生産性向上に取り組むことで、職員が働きやすい環境になることを目指します。災害発生時対応・BCP(業務継続計画)に基づく訓練を継続し、サービスの質と安全性の向上に努めています。

社会との繋がりが途切れない支援を目指し、職員一同、専門性の向上と虐待防止等の研修を重ね、皆様が住み慣れた地域で安心して笑顔で過ごせるよう、全力で寄り添ってまいります。



有料老人ホーム徳花苑

～充実した暮らしを、安心して生活できるよう支援します～

○入居者同士がお互いを尊重しあいながら共に暮らしていけるように、季節感のある行事や誕生会、健康を意識した日々の身体機能の維持、持続への取り組み、楽しいレクリエーションを通じて充実した暮らしができるように支援していきます。

○入居者様が必要とするサービスを提供し不安のない生活が送れるよう関係者と連携し進めていきます。

ヘルパーステーションたてしな

～明るい笑顔で寄り添い、在宅生活を支援します～

○自立した日常生活の支援

介護を必要とされる利用者様に対し、訪問介護計画に沿った、入浴・排泄・食事・その他、生活全般にわたる必要な援助や、身体機能の維持向上の為の支援を行ない、利用者及びご家族様との信頼関係の構築に努め、出来る限り住み慣れた家での生活が送れるよう支援を行ないます。

○保険給付外サービス

介護保険が適用されないサービスにつきましては、自費サービスでの支援があります。

一人暮らしの高齢者だけでなく、高齢者ご夫婦・就労されているご家族への負担軽減にも繋がります。

○障がい福祉(重度訪問介護)サービス

障がいをお持ちの方の訪問や日常生活への支援等も行なっておりますので、お気軽にご相談ください。

デイサービスセンターやすらぎ

～いきいき長生き健康に、動く、動こう、動いてみよう！～

○自立支援介護の積極的な取り組み

身体的、社会的、精神的な自立を目指し、毎日が充実し心身が満たされた生活が送れるよう生活の質の向上を図ります。

○認知症高齢者や中重度の方の積極的な受け入れ

認知症高齢者や障がい者の方への精神的な支えとなり、また重度の要介護状態であっても個別機能訓練等を通して心身の機能が維持でき在宅での生活が継続できるよう支援していきます。

○在宅生活継続に繋がるための取り組み

個人の有する能力と可能性を引き出す、尊重する、強化することから、利用者様の在宅生活がいきいきと張りのある豊かな毎日となるよう身体的・精神的・社会的等の様々な側面から援助に努めます。

デイサービスセンターほほえみ

～いつまでも歩こう！どこまでも歩こう！～

○自立支援介護に向けた取り組み

パワーリハビリテーションや機能訓練を積極的に行い ADL(日常生活動作)の維持向上を図ります。

○特色あるデイサービスへの取り組み

趣味や創作活動等について、利用者様の声をできる限り反映し一緒に取り組んでいけるよう支援していきます。



居宅介護支援事業所たてしな

～その人らしい暮らしの継続に向けて伴走支援します～

- 自立支援・重度化防止に向けたケアマネジメントの実施
住み慣れた地域で、その人らしい暮らしを継続できるよう身体機能の維持向上だけでなく、生きがいや自己実現のための取り組みを総合的に支援していきます。
- 中重度や医療ニーズの高い利用者への対応
ターミナル期など状態が変化しやすい利用者については、主治医や医療機関、サービス事業者と情報共有し連携することで重度者の在宅支援強化を図ります。
- 地域への貢献と関係の構築
「ハートフル介護相談室」「ハートフルふれあい講座」「オレンジカフェひといき」の開催により、認知症があっても自分らしく暮らし続ける地域づくり、顔の見える関係づくりを目指します。
- ケアマネジメント質の向上に向けて
継続的に業務継続、且つ早期の業務再開を図るために計画に基づいた訓練の実施と研修を行ないます。

相談支援事業所たてしな

1. 相談支援員の資質の向上

町内に居住する障害者総合支援法に基づく特定相談支援利用者及びその保護者、家族等関係者からの相談支援を行ないます。

2. 関係機関との連携

円滑かつ効果的に相談支援業務を実施していくために、立科町、サービス提供事業者、主治医、保健・医療の関係機関、他相談支援事業所、居宅介護支援事業所、地域のインフォーマルサービス等との連携を図ります。

3. 業務継続計画

感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する相談支援事業の提供を継続的に実施、且つ早期の業務再開を図るために策定した計画に基づいた訓練の実施と職員に対する研修を行ないます。

新入職員紹介



名前:佐藤 浩

出身地:小諸市

所属:総務課

抱負:前職で培った知識やスキルを早期に成果として還元できるよう行動して参ります。



名前:篠原 このは

出身地:佐久市

所属:すずらん

抱負:利用者様に寄り添える職員になれるように常に笑顔を忘れずに頑張りたいです。



お知らせ



立科町発行の広報たてしな3月号から、当法人の理学療法士 浅井充哉さんの運動や健康をテーマにした記事が連載されることとなりました。



ココから みんなの運動通信



みなさん初めまして。ハートフルケアたてしな理学療法士の浅井です!! 今月号より健康や運動についてのことを中心に役立つ情報をお届けしていきます。

歳を重ねるにつれて、健康に対する意欲や向き合い方はより意識的で重要な関心事になる傾向にあります。一方で近年重要視されているのが実は働き世代や若い世代の運動不足です。

そこで今日は運動することのメリットを改めてご紹介いたします。



運動のメリット

年代別スポーツ実施希望率とスポーツ実施率



出典：スポーツ庁

- ▶ 生活習慣病（糖尿病、高血圧などの）予防や改善
- ▶ 体脂肪減少・肥満予防
- ▶ ストレス解消・メンタルヘルス改善
- ▶ 睡眠の質の向上 集中力・生産性の向上
- ▶ 筋力の維持・体力の向上
- ▶ 心肺機能・免疫力向上

運動をするとこんなにも良い影響がたくさんあります。少しでも良いので軽い運動から取り組んでみましょう!!

ぜひご覧ください!!

全体研修 「介護職の薬の知識」

講師：小諸北佐久薬剤師会 アイン薬局小諸店 管理薬剤師 池田伸也氏

薬の内容等の基礎知識を学びました。
薬の成分や効果・注意事項等、
わかりやすくご説明して頂きました。
今回の研修で学んだことを今後の業務に
役立てていきたいと思ひます。



グループホームだんらん



皆さんとともに、お彼岸にちなみ、
心を込めておはぎを手作りしました。

デイサービスやすらぎ



手作りおやつで
どら焼きを作りました！！



利用者様にあんこを丸めて
いただきました💎

デイサービスほほえみ



チョコホイップで鬼の髪を作成中♪



かわいい鬼のババロアが
出来ました!!

介護老人福祉施設すずらん

2月3日に節分行事、3月3日に雛祭り行事を行ないました。



『鬼は外、福は内』の大きな声が響きました。



お雛様を見ながら会話も弾み、賑やかなお茶会になりました。

☆ホームページブログにも行事の様子が載っていますので、是非ご覧ください。

有料老人ホーム徳花苑



3月:お雛祭り&お誕生日会

🌸 皆さんの希望メニュー《天ぷらうどん》と手作りのお饅頭で、当月誕生日の方のお祝いをしました。



1月:書初め

🌸 書初めの後、皆さんで楽しくお茶会



表紙の題字より

地元立科町茂田井で生まれ育った橋詰美晴様。
長年農機具の会社に勤められ、携帯のない時代は無線を持って仕事をされたそうです。

立科ゴルフ倶楽部へ向かう『さくら並木』は、橋詰様が仲間と植え始めたとのこと。

それをきっかけに桜の会を発足し、会員は30名ほどになった。「ボンボリも電線を張って電球をつけるところまで会で行った」と話して下さいました。

趣味である「ナンプレ」で頭の体操をされ、過ごされています。

お好きな牛乳、納豆、漬物を毎日欠かさず食べられているそうです。桜の会の皆さんが植えて下さった桜並木は、お花見ドライブのコースになっており、見事な「桜のトンネル」を楽しませていただいています。



奥様とツーショット

寄付

新聞紙
タオル
たわし
ポータブルトイレ

利用料金改定のお知らせ

近頃、昨今の光熱費や原材料費の高騰に伴い令和8年4月より一部利用料金に変更となります。今後とも安定したサービス提供を継続していく為に何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

また、値上げ内容と料金の詳細は、サービス事業所毎に異なります。別途事業所からお知らせしておりますので、ご確認頂きますようお願い申し上げます。

編集後記

日々様子を振り返る中で、改めて地域の皆様に支えられていることを実感いたしました。

利用者様の穏やかな表情や何気ないひと場面の積み重ねが、私たちにとっても大切な時間となっています。これからも地域の一員としての役割を大切に、安心と信頼を感じていただける法人づくりに努めてまいります。

今後とも温かいご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

広報委員 佐々木